

2010年

12月 No.338

SINCE 1977

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5

長野市ボランティアセンター内

Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513

URL <http://vnetnagano.or.jp>

E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp



ボランティア かわらばん

編集
発行

ながのボランティアかわらばん編集委員会

スキルだけではコーディネートできない

熱いハートを語る



みんながネットワーク

このかわらばんは信毎販売センターのご好意で
一部の地域へボランティアで配布いただいています。

「ボランティアかわらばん」は共同基金  の協力で発行しています。

スキルだけではコーディネートできない

6月から始まったコーディネートの養成講座は、年間15回連続の講座でテーマ別に基本的な技術・考え方を学んできました。

第12回は、「スキルだけではコーディネートできない・熱いハートを語る」と題して、今までにない試みとして平成22年11月7日長野市ふれあい福祉センターで行われました。

「スキルだけではコーディネートできない…」とはずいぶん乱暴な言い方になってしまいました。実践の場で相談者の思いに応え、組織の中でどう対応したらいいのか悩むとき、何かがあるはずと考えたからです。

今回は、長野市ボランティアセンターの現場にヒントを見つけました。

ボランティアセンターの成り立ちと考え方・思いを過去から現在にさ



気持ちづくりの幻燈会とコメントを熱く語る
延藤安弘さん

かのぼり、そして未来に向けて私たちができることを語りました。

前半は延藤安弘氏（愛知産業大学大学院教授・まちの縁側育み隊代表理事）による絵本を題材にした幻燈会から始まりました。絵本の世界とボランティアセンターの役割をオーバラップしてみる事ができました。

— 絵本幻燈会から —

『シンプルピープル』（注1）湖のある草原に、のんびりと暮すノードが主人公です。木の枠で世の中を眺めています。そこへボブがやってきて「枠を持って見るのは不健全じゃないの。だったら石の上に置いて眺めたらどうか」と提案します。次はカベを築いて囲んだらどうかということとなります。カベを築くためにたくさんの人を連れてきて働かせるよ



参加58名、みんなが語る



（注1）「シンプルピープル」
— Tedd Arnold, Arnold Shachat (Illustrator),
Dial Books for Young Readers, (米)

（注2）『3びきのかわいいオオカミ』
— U. トリビザス文, H. オクセンバリー絵, こだま
ともこ訳, 富山房, (英)

うになりました。効率とルールによってカチコチにはめ込んでいきます。お話しはまだまだ続きますが、ノードが求めていたものは何だったのか考えさせられました。

『3びきのかわいいオオカミ』（注2）では3匹のかわいいオオカミがレンガで家をつくります。すると目のつき悪い大豚が家を壊しに来ました。3匹のかわいいオオカミはコンクリートで家をつくります。負けじと大豚はダイナマイトでぶっ壊してしまいました。

もう手のつくしような無いオオカミたちは花いっぱい気持よい家をつくりました。すると大豚は花の香りに誘われてタンバリンをもつて踊り始めました。

この絵本では強いものには力ではなくやさしさで対抗したときに状況は変わる。発想の転換で課題を解決するという考え方を学びました。



昼食交流会は手作りすいとんやおむすびで
ヒトと味覚の縁結び

— コーディネーターがいると —

ボランティアセンターは社会福祉協議会（以後社協）の中で、福祉課題（住民が持ち込む課題）の変化に敏感であり、新たなニーズに応える人を支援する、そして協働する役割をもっています。他の部門に先駆け取り組み、それを社協全体に伝える役割ももっています。

市民の中に開かれた場として課題が一番先に飛び込んでくるボランティアセンターは、市民の気持ちや不安、悩みをキャッチする最先端の場です。

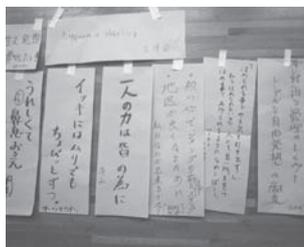
そんな場所づくりと相談を受けるコーディネーターをいち早く取りいれました。昭和58年、それが県下初めてのボランティアコーナーとコーディネーターの配置でした。

コーディネーターがいることで、個別の課題が寄せられるようになってきました。

スキルだけではコーディネートできない

あなたの幸せのために、私ができること ～一行詩～

- ・ happiness is shearing
- ・ 熱い心でジャンプの前にまずステップ
- ・ 子どもの視点でやわらかい自由発想と
- ・ 場あたりでなく無から有を生む発想でこれから頑張りたいと思います
- ・ つぶやみに耳を傾け楽しさとトラブルで人を育てる
- ・ ボランティア活動で人の幸せをひろげることが即、自分のためである
- ・ 苦難のり越えて目標、ご縁につながっていました
- ・ 一人住の人々に心から生きて居て良かったと思える様な空間
- ・ 人に興味を持ち人々を好きになる
- ・ 子どもたちにママの縁側をつくりたい
- ・ 熱いハートはあついに
- ・ イッキにはムリでもらよびととずつ
- ・ いいかげんがいいかげん
- ・ ボランティア あなたの笑顔がモチベーション



全体を通して皆さんの感想

コーディネーターとは役職名ではなくあらゆる人をつなぐ役割をもっている人をいうとわかりました(女40代)
出席者それぞれの活動内容に現状、問題点、将来展望などについて熱くそれぞれ語られたこと、やはり実践を通してのトークは迫力があり心にひびいた(男80代)

「地球を動かすのは一人一人だ!」という言葉。受身ではなく発信する人になりたいです。(女20代)
人材の大切さを思い知らされました。仕事に対する思いを重く受け止めることが出来ました。(女)

延藤先生のお話の中に「始まりに

おいて水源がこんこんと湧き出るとき、みずみずしい水源のごときたくらみを持つて状況を変えよう」ということが印象に残りました。この心を大切にしたい。そのためにはたえず開かれた学びと体験を交流したいですね。(女60代)

発想の逆転で人の想いが変わる。忘れていた思いも思い出される素晴らしいさがある。(女50代)
しあわせは人それぞれちがうもの。しがらみにしぼられるだけでは希望がみえないと感じました。(女30代)

課題解決にむけて

住民といっしょに課題解決に向かうとき、「おかしい:なんとかしなくちゃ」といった気持ちになり、そのときコーディネーター1人が何とかなるのではなく、関わる人を募ることから始まります。コーディネーターは人の力やさまざまな情報を集めることで課題解決へつなげていきます。

「無いは無限に有る」。この言葉は、人の知恵、行動力は無限にあること意味しています。具体的な方法として実行委員会方式やチームで研究するプロジェクト方式など誰か1人が仕切るのではなく、みんながそれぞれの意見や思いを語っていく中で自然にリーダーが決まってくる方法です。

「コーディネーターは見える『黒子』であり、みなさんの気持ちづくりが大事です」。目から鱗の話しが当時の職員からありました。

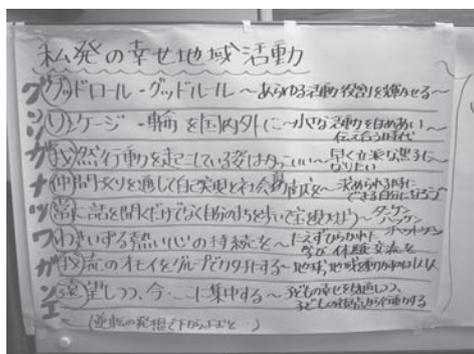
スキルと熱いハート

今回の講座は参加者のみなさんとつくり出すコーディネーターの極意を学ぶ場になりました。

長野市のボランティアセンターの歴史を振り返ることで、使命・役割を果たすために幾多の人々の思いが積み重ねられ、活動をとおして夢を現実にしてきた様子を知りました。

最後に自分のことばで「あなたの幸せのために私ができること」を語っていただきました。福祉に幸せと置き換えたなら、人ごとではなく私のこととして考えることができました。

コーディネーターの裏ワザならぬ表ワザとして、「コーディネーターする人は事柄から感じる豊かな感性を持ち、自由な発想で、楽しみながら人と関わること」、「ときどき熱く語ること」、「分かちあえる仲間の存在」がスキルとともに大事だと思えた一日でした。

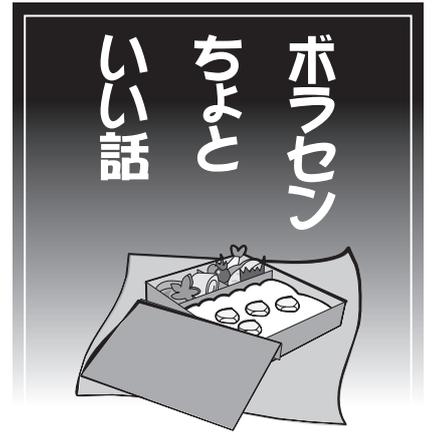


まとめは下から読むと「縁側つながりリング」



エンディングは縁側ソングで!

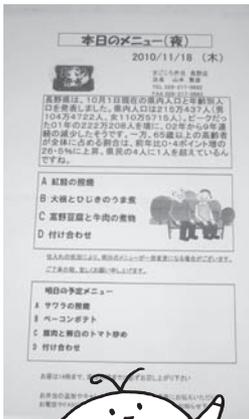
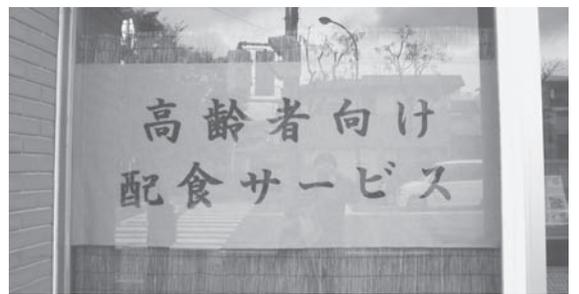
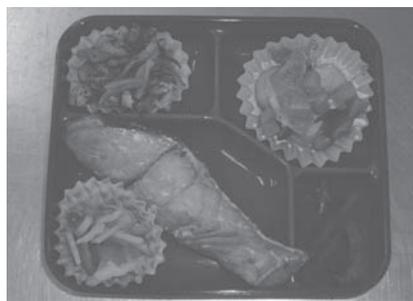
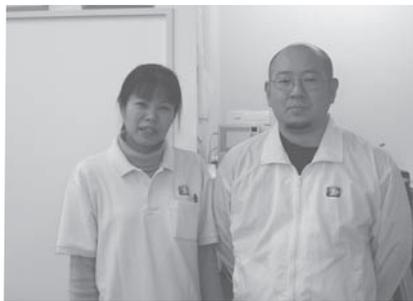
【訂正】22年11月号特集「音頭と甚句」中、「須野原捷(春原(誤)→須野原(正))」さんのお名前が間違っていました。お詫びして訂正します。



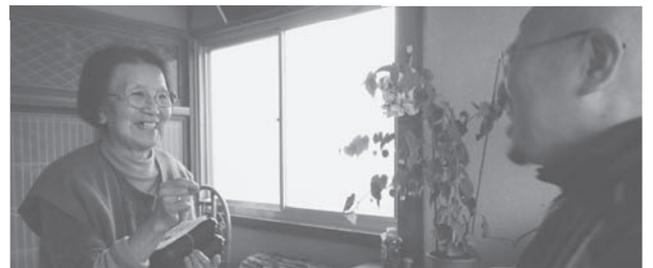
「こんにちは、まごころ弁当です」呼びかけに返えてくれたのは、まごころ弁当を利用されている清水千代江さん。こぼれるような暖かい笑顔で玄関に。

そもそもの利用のきっかけは、ケアマネージャーさんからの紹介。現在週2日、配食サービスをうけている清水さん。工夫をこらした彩り豊かなお弁当について箸が進み、いつも完食とのこと。

その清水さんの食事をサポートしている『まごころ弁当』さんとは、今年の5月6日からスタートした、高齢者向け配食サービスの会社。お弁当を作っているのはご主人の山本繁彦さんと奥さんの智子さん。管理栄養士さんの監修による栄養バランスのいいおかずは、さまざまメニューに対応しています。通常の料理から始まり、きざみ食、おかゆ、さらには冷凍状態で届くムース食までと幅広く、おかずはすべてに火を通したりと、細やかな気配りが嬉しいお弁当です。



お弁当の配達から小さな困りごとまで…地域の人々との絆を結ぶ『まごころ』



お弁当は「手渡し」がモットー。その際、何か困ったことはないか、体調はどうかなど、お弁当以外にも利用者さんのことを気づかってくれています。

また、こちらはご好意で、身の回りのちょっとした困りごとにもその都度対応しており、水のお届けから、ビンの蓋開け、回覧板をまわす、ネジ締め、ケアマネージャーさんへの連絡などなど。先ほどの清水さんも、お水を配達してもらっていて、とても助かっているとのこと。

こういった事を始められたきっかけは、ご自分の親御さんを含め、高齢化する社会に対して何か手助けをしてあげたい、との思いが。

にこやかにお話しをしつつ、手早く出来上がっていくお弁当。こういったサービスを通じたことはと尋ねると、やはり利用者さんの笑顔と「ありがとう」の一言が嬉しいと、ここでも笑顔。あるお宅では、「息子のようだ」と言われたとご主人の山本さん。奥さんの智子さんも「優しさをもらえる」と嬉しそうにお話しされていました。

今回の取材を通じて、ひとり暮らしのお年寄りの方にとって、何か困った時、地域の中にそれを言える人、助けてくれる人がいることが、とても大事であり、ゆえに安心して暮らしていけるのだということを強く感じました。

(取材：笠原由花)

ボウセンだよ



人も鳥も癒す、古牧の調整池

ティーサロン中国茶「童（わらわ）」のお茶会は、古牧の住宅地にポツンとある普通の民家の一室で催されています。美味しいプーアル茶をいただきながら代表の荒井寛さんのお話を伺いました。日本茶、中国茶、紅茶のインストラクターの資格を持つ荒井さんは、美味しいお茶の入れ方を教えているだけでなく、お茶を通して「一家団圓」を呼び出したいと考えていて、お茶の古来よりの役割（人との縁を結ぶコミュニケーションシヨンの友）を果たすような活動をしたいと考えているそうです。それって地域の縁側になるってことなんだなと思いました。縁側にはお茶が付き物ですね。

レポート
ますの縁側

実践講座
IN 古牧
11月6日

歩きながら感じたこと……。地域を東西に分断する新しく広い道やその道沿いに建てられた無機質な巨大建築物……。あれ？古牧ってこんなだったっけ？なんか違和感。しかし、三重公園横の調整池でのんびり泳ぐ水鳥たちを見たとき、「古牧ってこれだよね！」。子供のころ自転車で遊びに来ていた三重公園と周囲の田園風景が甦りました。この池は水鳥たちの縁側であり、人間（私）の心の縁側でもあったんです。

恒例となりましたワークでの延藤安弘先生のまとめは「コマキオイデナシテ」。人も鳥もおいでなして！グループもみじ 山口岳彦

「まごころ弁当」さん。とてもお寺とは思えないアトっぽい建築物「善立寺」さん。菊づくりで人の和づく「佐藤さん家」。障害者の居場所づくりとしてパン屋さんやレストランもやっている「自立サポーター森と木」さん。どちらも居心地の良い場所でなかなか立ち去り難く、徐々にスケジュールが遅れだし、早足で歩く羽目に。まさに「さんぽさくさくコース」でした。



コミュニケーションの友のお茶を囲み



〈カラー 177ページ／800円
長野市ボランティアセンターにて販売〉

「ボランティア活動みほん市 開き方&ポスター集」を発行しました！

平成21年2月、市内のボランティア団体や学校などが一堂に会して「ボランティア活動みほん市」が開催されたことは、本誌でもレポートしました。本イベントを材料にして、このたび、長野県社会福祉協議会と長野市ボランティアセンターとの共編により、「ボランティア活動みほん市 開き方&ポスター集」を発行しました。それぞれの団体の活動目的・内容などをPRする手書きの力作ポスターを、オールカラーで一挙掲載！ボランティアしたいと思っ

ている方、他団体とネットワークを広げたい方、必読の書です！ぜひお買い求めを。

現場状況 11月分

(取りまとめ期間:10月16日~11月15日)

相談件数	
ボランティアしたい	9件
ボランティア求む	4件
情報求む	16件
ボランティア活動支援	7件
ボランティア活動上の悩み	1件
よろず相談・悩みごと	3件
ボランティア保険・事故処理	5件
その他	6件
合計	51件

問い合わせ件数	
会議室予約	234件
伝言	46件
情報提供	67件
機材貸し出し	173件
チラシ・掲示板	23件
その他	195件
受付(よりいい会等)	481件
合計	1219件

その他	
情報カード受付	53件
機材貸し出し	64件
ボランティア保険加入	
ボランティア活動保険	12件
行事用保険	10件
在宅福祉サービス総合保険	0件
送迎サービス補償保険	0件
合計	22件

ボランティアかわらばん 1月号は12月24日(金)発行予定。
記事掲載希望は12月13日(月)までに原稿をお寄せ下さい。

情報かわらばん

子どもの権利研究フォーラムinながの 「子どもにやさしいまちづくり」とは

不登校や学力問題等、子どもの権利(保障)をめぐる問題が大きく注目されています。このフォーラムでは、「今、子どもたちに必要なことは何か」「子どもたちのために私たちができることは何か」を考えていきます。

場所:長野市もんぜんぷら座 304会議室

日時:12月5日(日) 14:00～17:00 (13:30開場)

資料代:500円(高校生以下無料)

★子育てを支えるまちを創ろう

～子どもの権利からみる不登校、学力問題をテーマに～

講師*喜多明人氏

(早稲田大学文学学術院教授、NPO法人子どもの権利条約総合研究所代表)

★パネルディスカッション

会津真理子さん、白澤史那さん、喜多明人さん

・コーディネーター:小林勇樹 (こどけん長野共同代表)

主催:子どもの権利研究フォーラム実行委員会

(長野県子どもの権利研究ネットワーク)

問:ながの子ども権利研究会(小林)

Tel:090-4161-3547 / Fax:0269-22-7260

E-mail:kodoken.nagano.@gmail.com

講演会

キャバクラユニオン執行委員 布施えり子さん講演会

キャバクラ、水商売で働く人たちが、そのあまりの無法地帯ぶりであからさまな差別に驚き、業界改善を掲げて立ち上げた労働組合、キャバクラユニオン。中心メンバーの奮闘に学ぼう!

日時:12月4日(土) 15:00～17:00

場所:国労長野会館(長野ハローワーク裏)

講師:布施えり子さん

対象者:長野市民

参加費:500円

問:労働組合LCCながの(高橋)

TEL:090-8476-8127

E-mail:lcc - nagano@yg.oops.jp

寄付・募集

カンパをお願いします

「こちら肉球クラブ」は個人のボランティアとして活動しています。しかしながら仔猫の保護や一時預かり、健康診断等にかかる費用は協力者の皆さんの自費に頼っているのが現状です。

不妊・去勢手術等地域猫活動(TNR)を行うにあたって

資金が必要です。お気持ちのある方のカンパをお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

振込先:ゆうちょ銀行

総合口座 11120 17764041 チバリエ

条件:特になしです。1000円でもOK。

問:こちら肉球クラブ(千葉)

TEL / Fax:026-234-7156

E-mail:plin@avis.ne.jp



ボランティアさん募集

書道の講師、手芸の講師、簡単な郷土食(おやきなど)作り、パフォーマンス(手品、合唱など)の披露、その他ボランティアをしてくれる方を募集しています。

場所:福祉ホームB型 希来里(長野市稲葉147-5)

問:(社)長野南福祉会 福祉ホームB型 希来里(山田)

Tel:026-267-5685

お知らせ

点字用カレンダー 2011年用

2011年度用点字用カレンダーを希望の方はお申し込みください。

申込み:12月10日までに

対象者:どなたでも

代金:100円

問:長野点訳花木の会(大前)

TEL:026-286-3165



創作紙芝居 展示中!!

かがやきひろば三陽で開催した「初めての紙芝居づくり」講座に参加したみなさんの作品を展示しています。

創作紙芝居の上演の依頼も受け付中です。

展示場所:長野市ボランティアセンターミニギャラリー

展示期間:12月中

問:かがやきひろば三陽(三陽老人福祉センター)長岡

TEL:026-259-2411 / FAX:026-259-2477



ご寄付ありがとうございました!

ハガキ、切手、テレホンカード、ベルマーク等

10月20日～11月16日分

西澤きょう子 長田碧子 塚田順子 三菱重工空調システム(株) 信越郵政会連盟 (株)ホンダクリオ長野上高田店
市資産税課償却資産担当・職員課・収納課・健康課・障害福祉課・文化財課・広報広聴課 篠ノ井住民自治協議会
かがやきひろば篠ノ井 かがやきひろば松代

情報かわらばん

映画「1000年の山古志」上映会

映画「1000年の山古志」は、中越大震災と闘った小さな村の物語です。

6年前の10月23日、中越大震災で全村が崩壊し、全てを失った人々のふるさとへの再建、

4年に及ぶ山古志の復興の記録映画から、今日の地震災害時の備えとして、この映画を上映いたします。

日 時:12月25日(土) 10:30～12:30、13:30～15:30

場 所:長野市ふれあい福祉センター 5階ホール

対象者:一般

参加費:中学生以上500円

問:映画「1000年の山古志」上映実行委員会(小林)

TEL:026-227-3707 (長野市ボランティアセンター内)

.....

エンディングセミナー

～旅だちの時のこと考えてみませんか～

人生の終末期を、おだやかに迎えるためには…どのような準備が必要でしょうか？

日 時:①12月6日(月) 13:30～15:30

「現代の葬送事情・不透明な葬儀料金のはなし」

②12月13日(月) 13:30～15:30

「あなたの想いを伝える…」

※エンディングノートの作成、質問コーナー

場 所:かがやきひろば三陽(三陽老人福祉センター)

講 師:冠婚葬祭やすらぎサポート

事業担当:前島章良さん

対象者:市内在住の方 ※年齢制限ありません

参加費:無料

問/申込み:かがやきひろば三陽(西尾張部1124-6)

TEL:026-259-2411

.....

～お母さんのための～

心ほくし体ほくし講座 <パートI>

子育ての悩み、心配事でストレスをためていませんか？心と体のバランスを整えるレッスンの体験です。

日 時:12月11日(土)13:15～16:20

※受付13:00～

場 所:長野市生涯学習センター 3階学習室

対象者/定員:子育て中の親。子どもの心の問題に関心のある方等 30～40名程度

参加費:無料 ※保育あり 予約制(1才以上の未就学児、1人につき300円)

問:子どもの問題を考える会長野(原)

TEL:090-1422-0256 / FAX:0268-38-7913

.....

グループもみじ満10周年記念フォーラム ～家族のように…みんなと一緒に寂しくない生活づくり～

市内2か所にて宅老所を運営する「グループもみじ」は満10周年を迎え、記念フォーラムを開催します。1日目は「私たちがめざした宅老所～きのう、きょう、そして明日」をテーマにしたシンポジウム。2日目は富山県の宅老所「このゆびとーまれ」の惣万佳代子さんらによる講演です。

日 時:12月11日(土)15:00～(開場14:30)

12月12日(日)10:30～(開場10:00)

場 所:女性会館しなのき(長野市西鶴賀町1481-1)

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

対象者:県民の皆さん。認知症ケアに携わっている方々

定 員:300名

参加費:無料

メ切り/申込み:12月6日(月) FAXにて、団体名・参加者名・連絡先を明記の上

問:10周年記念実行委員会(グループもみじ内)

※定員を上回った場合、申込をお断りする場合があります

TEL / FAX:026-227-4425

.....

風ちゃんのクリスマスコンサート

脳性小児麻痺による体幹の機能障がいのため両手が使えず足を使うようになった、風ちゃんこと富永房枝さんによるクリスマスコンサート。ユーモアたっぷりのトークと美しいメロディを奏でるキーボード演奏をお楽しみ下さい。

日 時:12月18日(土) 13:30～15:00

場 所:長野県社会福祉総合センター 3階講堂

出 演:風ちゃん(富永房枝さん)

対 象:どなたでも

参加費:無料

問:NPO法人ポプラの会(大堀)

TEL:026-228-3344 / FAX:026-224-3777(火～土 10:00～17:00)

E-mail:nagano.peer-support@kind.ocn.ne.jp

.....

みんなにしあわせを クリスマスコンサート

障がいをもった方々の笑いあり、感動ありのコンサートです。お出掛け下さい。

日 時:12月19日(日) 13:30～15:30

場 所:中野市北部公民館(中野市赤岩1447)

対象者:どなたでも

参加費:100円(プレゼントがあります)

問:北信圏域障害者支援センター(飯塚)

TEL:0269-24-4880 / FAX:0269-24-4881

.....

2010年

12月

ボランティア かわらばん



ボランティア情報誌

発行所 / 〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513
URL <http://vnetnagano.or.jp> E-mail :volucen@vnetnagano.or.jp

イベント

パティシペイトながの クリスマス会

今年もパティシペイトの仲間とたくさんの思い出ができました。年の瀬は仲間たちと集まり、今年を振り返りながら盛り上がりましょう！今年も長野マジッククラブさんの出演もありますので、お楽しみに♪

日 時:12月12日(日) 12:00 ~ 15:00

※終了時間は予定です

場 所:長野市ふれあい福祉センター

対象者:どなたでも

参加費:800円(食事代など)

メ切り:12月3日(金)

共 催:NPO法人ポプラの会

申込み/問:パティシペイトながの

TEL:090-3961-7721※つながらない場合は留守番メッセージをお願いします

E-mail:patinagano@yahoo.co.jp



日 時:12月16日(木)13:30受付 ~ 16:00

※13:50写真撮影

場 所:長野市ふれあい福祉センター 4階和室

参加費:300円

メ切り:12月6日(月)正午まで

問:長野市ボランティアセンター (西澤・山口)

TEL:026-227-3707

FAX:026-224-1513

E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

地球の料理教室 第2回 西アフリカ編

青年海外協力隊員による、西アフリカの郷土料理の体験実習。活動体験談や、留学生による国の文化紹介もあります。

日 時:12月5日(日) 10:00 ~ 14:00

場 所:長野市ふれあい福祉センター 4階調理室

講 師:宮澤久美子(みやざわくみこ)さん 他

定 員:20名

参加費:500円

問:JICA長野デスク(美谷島)

TEL:026-235-1124 (長野県国際交流推進協会内)

E-mail:jicakjv@jica.go.jp

あいまい会 おしゃべりサロン ~クリスマス会~

おしゃべりサロンは、毎月第3火曜日13:30 ~開催しています。12月は音楽グループ、ケイト草さんの出演による楽しいクリスマス会です。どなたでもお気軽にご参加下さい。お待ちしております。

日 時:12月21日(火) 13:30 ~ 15:30

場 所:長野市ふれあい福祉センター 4階3

対象者:どなたでも

参加費:100円

問:あいまい会(蟻川)

TEL:026-244-4043

ずぼら工房

ずぼら工房は、毎月1回開催、誰でも参加できる場です。12月は「クリスマス会」です。内容は創作紙芝居の披露、二胡の演奏やビンゴゲームなど楽しいゲームを企画しています。

お気軽に！ご参加をお待ちしています！！

12人の怒れる男たち~東京芸術座~

貧民街で起きた、「少年が父親を刺し殺した」事件。12人の陪審員全員が評決は5分で終わると思っていた。その中の1人が「せめて1時間話そう！」と言ったときからドラマが始まる……。

日 時:12月19日(日) 15:00開演(100分)

場 所:須坂市メセナホール

対象者:小学校高学年以上

参加費:会員制 入会金500円、月会費1400円(4才以上)

問:長野北部こども劇場(上野)

TEL / FAX:026-244-9616

E-mail:nhkodomo@cocoa.plala.or.jp